

名古屋大学《大学院工学研究科・教授》公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院工学研究科機械システム工学専攻機械理工学講座	
4	募 集 内 容	<p>[職務内容（期待する人材および専門分野、担当科目等）]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期待する人材および専門分野 機械理工学，とりわけ材料力学を基礎として，以下のいずれかの分野で業績があり，異分野との連携にも積極的に取り組める人 分野1：バイオメカニクス（ソフトマテリアルやソフトメカニクスを含む） 分野2：計算力学（最適化，マルチフィジックス，マルチスケールなど，量子コンピューティングやソフトコンピューティングも含む） <p>・担当科目 材料力学，力学，プログラミングなどの学部科目および機械理工学分野に関連する大学院科目</p> <p>・その他 機械システム工学専攻，工学研究科および全学の管理・運営にかかる業務（変更の範囲）</p> <p>・東海国立大学機構が指定する業務</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>[募集人員] 教授・1名</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>[着任時期] 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	工学
		小分類	機械工学（材料力学）
6	勤 務 形 態	<p>常勤</p> <p>契約期間：期間の定めなし</p> <p>試用期間：あり（採用日から6か月）</p>	
7	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士の学位を有する方 ・専門分野に研究業績があり，博士後期課程の学生の指導を担当できる方 	
8	待 遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年2月13日 ～ 2025年6月30日
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 履歴書（写真貼付） (2) 研究業績リスト（〔I〕著書，〔II〕原著学術誌論文，〔III〕国際会議論文，〔IV〕レビュー，社内技報などに分類）※責任著者（corresponding author）にアンダーラインを付すこと (3) 所属学会および社会における活動，国際的活動，招待講演 (4) 主要原著学術誌論文の別刷 10 編以内（コピーも可） (5) 主要な研究業績 3 件とその内容（業績毎に 1,000 字以内） (6) 特許等とその内容 (7) 受賞名とその内容 (8) 最近 10 年間の科学研究費補助金・研究助成金等の代表者としての取得状況（企業の方はこれに代わるものの取得状況） (9) 教育・研究に対する抱負（それぞれ 1,000 字以内） (10) 当方から応募者に関するコメントを求め得る方 3 名（うち最低 1 名は外国人を含むこと）の連絡先 <p>上記 (1) ～ (10) の提出書類を 1 つの PDF にまとめたものを電子メール添付により送付してください（添付ファイルは 20MB まで。電子メールでの送付が困難な場合には本学ファイルサーバーにアップロードしていただきますので、ご連絡ください。アップロード用の URL をご連絡いたします）。ファイルにはパスワードを設定し、パスワードは別途お知らせください。電子メールの件名は「機械システム工学専攻教授応募（氏名）」としてください。なお、受取の確認メール（受領後 1 週間以内に発送）を必ずご確認ください。</p> <p>提出書類（PDF）の送付先：下記 2 名に同時にお送りください。</p> <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 専攻長 竹内 一郎 電話: (052)789-2739 E-mail: takeuchi.ichiro.n6@f.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 奥村 大 電話: (052)789-2671 E-mail: dai.okumura@mae.nagoya-u.ac.jp</p> <p>問合せ先： 〒464-8603 名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 奥村 大 電話: (052)789-2671 / E-mail: dai.okumura@mae.nagoya-u.ac.jp</p>

		<p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <p>書類審査により候補者を選考し、面接を行います。選考結果は決定次第、通知します。</p>
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・必要に応じて応募者から追加の資料提出を求めることがあります。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。